

令和5年度 第1回 勝山警察署協議会 開催結果

1 日時

令和5年4月25日（火）午前10時00分から

2 場所

勝山警察署

3 出席者

- 協議会委員 5名
- 勝山警察署 署長以下6名

4 内容

- (1)委嘱状交付式
- (2)協議会会長挨拶
- (3)警察署長挨拶
- (4)自己紹介
- (5)議題



- ア 警察署協議会の成り立ち、求められる機能、活動状況（新委員向け）
- イ 勝山警察署の沿革、組織体制等（同上）
- ウ 勝山警察署管内の治安情勢及び課題

(6) 質疑・意見及び応答

【委員】

交通マナーについて。他県では、歩行者がいれば車は止まることが多いのに、福井は止まらず、歩行者優先でないと感じる。取締りを強化すべきだと思う。

➤警察

現在、歩行者妨害違反の取締りなど、高齢者や子供等を交通事故から守るための交通指導取締りを強化していますが、今後も、あらゆる機会を通して指導取締り、広報啓発活動を行っていく方針です。

また、これは推測ですが、勝山市をはじめとした本県の多くの地域では交通量が少なく、歩行者側にも「わざわざ車に停まってもらわなくても何台か通り過ぎるのを待てばいい」との意識が働いて、横断歩道から少し距離を取る＝後ろに下がって待つ方がおられることも、運転者に影響しているかもしれません。

県警察では、運転者、歩行者双方の意識を高めるため、「横断アクション・ペコリン運動」、つまり、横断する前に手を上げるなどのアクションを起こして見せ、止まってくれたドライバーにペコリンとお礼をする、そうしてお互いに気持ちよく通行してもらう取組を推進中ですが、当署も、歩行者妨害などの取締りだけでなく、この運動を併せて推進し、歩行者優先の意識を定着させていきます。

【委員】

交差点で右折するとき、私は交差点中心の内側を回って右折しているが、中心よりも相当内回りして右折する車が多いように感じる。マナーの問題だと思うが、自動車学校でもっと指導等を行うといいのではないか。

➤警察

交差点の右折方法については、「交差点の中心の内側を周り右折すること」と道路交通法で規定されており、この右折方法は、マナーではなくルールです。しかし、実際に内回りをする車は多く、事故につながる危険性も高いので、引き続き指導を行っていきます。

また、高齢ドライバーは、運転免許を取得してから相当の年数が経っており、運転技能が低下しているおそれがあることを踏まえて、運転技能自動評価システム＝オブジェと呼んでいますが、これを活用して、正しい通行方法の知識を取り戻してもらい、運転技能を確認して、低下しているのであれば自覚して改善してもらい、場合によっては運転免許の返納を検討していただくことも進めていきたいと思っております。

【委員】

勝山警察署には、こども園で、園児に対する交通安全教室を行っていただいております。子供たちは、教えてもらったことをすぐに実践しているほか、この教室を通じて警察を身近に感じており、警察官が来ることを楽しみにしている。今後も警察官と園児がふれ合う機会を積極的に設けてほしい。

また、こども園の職員から、「日中、パトカーなどでパトロールをしてもらっているが、暗くなってからのパトロールもお願いしたい」との要望があったのでよろしくお願いしたい。

➤警察

今後も、子供たちを交通事故などから守るための様々な広報活動を実施してまいります。また、依然として特殊詐欺の被害が全国で相次いでおり、県内でも予兆電話が激増しています。業務報告で説明したとおり、勝山市内ではほとんど被害を認知していませんが、高齢者の割合が高いことに鑑みると、潜在的な被害は必ずあると考えられます。こうした状況を踏まえて、パトカー等による見える・見せる活動やアナウンス広報や巡回連絡などでの働きかけを進めてまいります。

パトカーや捜査車両によるパトロールは昼夜を問わずに実施していますが、薄暮時や夜間の活動がさらに伝わり、より一層安心していただけるよう配慮してまいります。

なお、特殊詐欺被害防止に関しては、主に新聞やSNS等を通じた広報を行ってまいりましたが、依然として被害は発生しています。より一層警戒していただくための広報啓発方法について、御意見があれば伺いたいと思っております。

【委員】

仕事をしている女性は、朝は忙しいのでテレビや新聞を見る時間がない。今の時代、スマホは常に携帯しているので、やはりSNSにより情報を知ることが多いと思う。

こうした情報は発生してから知らせてもらえるまでの「速さ」が最も大事だと考えるが、県内の犯罪についてはリュウピーネットの「不審者情報」などでリアルタイムに知ることができ、個人的な感想だが、一番速いと感じている。今後もSNSによる広報啓発を充実させるのがいいと思う。

➤警察

県警察では、ユーチューブやツイッター等も活用しており、これらの内容をより充実させつつ、他の様々な方法も併せて活用していきたいと思います。

【委員】

勝山市は昔から治安が良いせいか、家や車の錠をかけない習慣がある。下手すると、鍵をかけていると逆に近所から「なんで鍵をかけるんだ」つまり「近所を疑っているのか」などと言われかねない。しかし、業務報告にもあったとおり、少ないとはいえ窃盗被害などの発生があり、特殊詐欺の犯人が来る可能性もあるのだから、勝山市民の風習や考え方を変えるためにも、うるさいくらいに鍵かけやいろいろな被害防止の広報をした方がいいと思う。

➤警察

ありがとうございます。活動に反映していきたいと思います。

第1回は、主に県内・管内の治安情勢等の概要を報告させていただきましたが、本年度第2回以降は、最新の情勢、取組をより具体的に御報告し、疑問にお答えしつつ、御意見や御要望を適宜、警察活動に反映してまいりたいと思います。活発な議論の場としたいと考えておりますので、どうかよろしく願いいたします。

以上